

式 辞

只今、入学を許可しました五十名の新入生の皆さん並びに保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

令和五年度 東京都立大島海洋国際高等学校全日制課程 第十八回入学式を挙行するに当たり、日頃から本校を支えてくださっている大島町長、大島町教育委員会教育長、大島警察署長、大島町立中学校長をはじめ地域の皆様、本校の応援をいただいているPTA会長にご臨席いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

高校三年間は、子供から大人へと心も身体も大きく成長する大切な時期です。この三年間の頑張りが、皆さんの将来を支える基盤となります。勉強はもちろん、部活動や学校・寄宿舎での委員会活動、学校行事などを通して、自らを鍛え、自信をもって様々なことに挑戦してってください。そしてそのために、皆さんには大きな「志」をもって学校生活を送ってほしいと考えています。

全世界で十億人以上の人々に読まれ・観られている大人気マンガ・アニメの『ワンピース』は、皆さんもご存じだと思います。主人公のルフィは、海賊王になることを夢見て冒険の日々を送っているのですが、ある日、海賊たちのたまり場となっているある島の飲食店で、空の上にあるとの伝説がある「空島」へ行くにはどうすればよいか尋ねます。すると、店中の海賊たちから大きな声で笑われ、店内が爆笑の渦に包まれました。彼らの言い分はこうです。「いいか…海賊が夢を見る時代はもう終

わったんだ！ 黄金郷？ エメラルドの都？ 大秘宝ワンピース？ 夢の宝に目がくらんだアホ共は足元の利益に気づかぬえ！ この海の時代に誰よりも強く海を渡れる野郎共が、ありもしねえ幻想に振り回されて死んでいく！ 死んだバカはこう言われるのさ。あいつは夢に生きて幸せだった。ははは！ 負け犬の戯れ言だ！ そういう夢追いのバカを見てるとおれァ、ムシズが走るんだ！」ルフィとその仲間のサンジは、そうなのしられ、その日その日を快樂に生きる海賊たちから殴られ、蹴られ、血だらけになります。しかしルフィは、「このケンカは、絶対買うな！」とだけ言って、仲間と共に耐え続ける、そんなシーンがありました。

ルフィは、自分の夢を完全に否定し、あざ笑うこの海賊たちとケンカをすることは、自分の夢のレベルを下げ、自分の志に泥を塗ることだと分かっていたのです。マンガ『ワンピース』の人気の秘密は、主人公ルフィの、仲間を大切にする正義感、自分の誇りを貫く強さ、そして何より自分の夢を信じて疑わない志の高さです。

志を立てるとは、自分の努力が向かうべき夢の姿を打ち立てることに他なりません。自分の素質を、夢を信じて、自分のもてる最大限の可能性を実現できるよう、あきらめずに何度も挑戦し続けること、ルフィと同じように「海に学び未来を切り開く」皆さん全員がその夢の姿を見いだす努力を、今日をきっかけによりいっそう続けられるようになることを願っています。

保護者の皆様、本日のお子様の晴れ姿を見て、喜びもまた格別であると存じます。手塩にかけて育てられたお子様を、皆様の期待と信頼に応えられるよう、本日より全教職員心を一つにして責任をもってお預かりいたします。本校の教育活動に深いご理解と力強いご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。結びに、入学生の皆さんのこれからの力強い青年期の歩みに期待して、式辞といたします。

令和五年四月八日

東京都立大島海洋国際高等学校長 大山 敏